

Supported by
 **スタッフサービス・エンジニアリング**

2018 **KYOSHO CUP**

RADIO CONTROL CAR ALL JAPAN CHAMPIONSHIP

REGULATIONS



変わりゆく歴史と変わらぬ想い。

電動カーあり、エンジンカーあり、日本最大級のR/Cカーレース「KYOSHO CUP」は、楽しさを求めて走り続けてきました。2018年で25年目を迎える今シーズンでは、ピュアテンクラスが“ガスパワーツーリングクラス”へと生まれ変わります。そして注目は「オープンクラス」の新設。すでに代表権を獲得した選手と、同じ地区ブロックの他のクラスにエントリーしてない方が対象となるレース。代表権を目指して激しく争うのではなく、レースを純粋に楽しんでいただくクラスとなります。

進化するクラスや変わりゆくクラス、しかし変わらぬことが1つある。それはR/Cが好きな想い。R/Cが好きなら誰でも大歓迎。ご友人をお誘い合わせの上、ぜひ御参加ください！



チーム戦 KYOSHO CUPの真骨頂。仲間同士で1つの目標に向けて本気で「遊ぶ」チーム戦。

頭脳戦。ドライバーチョイスから給油のタイミングまでチームワークで勝取れ！

■ガスパワーツーリング クラス

※1



※1 使用する燃料は各自ご用意下さい。(詳細はP.10大会規定をご覧ください。)

■プラズマLm クラス



個人戦

誰よりも速く。勝敗はあなたの腕にかかっている。様々なクラスがあなたの挑戦を待っている。

日頃の練習成果が結果に現れる。言い訳できないからこそ、その中に本当の楽しさがある！

■ガスパワーツーリング クラス

※1



※1 使用する燃料は各自ご用意下さい。(詳細は P.10 大会規定をご覧ください。)

■EPバギー クラス

【一般】
 【ジュニア&レディース(初心者)】



■オープンクラス

※1



86ボディのワンメイク

■インファノGTクラス

※1

※スロット開催



開催クラス

開催クラスは全7クラス、エンジンカーあり電動カーあり、お好みに合わせて様々なクラスを楽しめます。白熱の「京商カップ」があなたの挑戦を待っている。

チーム戦

ドライバーチェンジあり。チームワークで代表権を勝ち取れ。



	開催クラス	車種	開催日	計測	グランドファイナル出場権
チーム戦	プラズマLm	プラズマLm	土曜	(※4)マイボンダ	代表権あり 上位 3チーム
	ガスパワーツーリング	V-ONE (※1)/FW06	日曜	(※4)マイボンダ	代表権あり 上位 3チーム

※1 V-ONE SR、V-ONE RRR、V-ONE R4シリーズ (V-ONE SIIIシリーズは使用不可)。

2019年シーズンよりガスパワーツーリングクラスの車両はV-ONE R4シリーズのみとなります。

※4 マイボンダレンタルの場合は貸出費用¥1,000が別途必要となります。(破損した場合は自費を頂きます。)

個人戦

EPバギーからエンジンカーまで様々なクラスを選べる個人戦。



	開催クラス	車種	開催日	計測	グランドファイナル出場権
個人戦	ガスパワーツーリング	V-ONE (※1)/FW06	土曜	(※4)マイボンダ	代表権あり 上位 3名
	インファノーGT (※2)	インファノーGT2/GT3			上位2名、好きな個人戦クラスに参加可。(※3)
	EPバギー (ジュニア&レディース 初心者)	サンドマスター、NeXXt、 AXXE、モンスターラッカー	日曜	貸出ボンダ	代表権あり 上位 3名
	EPバギー (一般)	スコビーオン2014、ビートル2014、 トマホーク、オブティマ、ターボスコビーオン、 ジャベリン、ダートホグ、サンドマスター、 Nexxt、AXXE、モンスターラッカー		貸出ボンダ	代表権あり 上位 3名
	オープン (※5)	V-ONE (※1)/FW06		(※4)マイボンダ	代表権なし

※1 V-ONE SR、V-ONE RRR、V-ONE R4シリーズ (V-ONE SIIIシリーズは使用不可)。

2019年シーズンよりガスパワーツーリングクラスの車両はV-ONE R4シリーズのみとなります。

※2 インファノーGTクラスはスポット開催です。

※3 クラスの選定は当日中に行うこと。

※4 マイボンダレンタルの場合は貸出費用¥1,000が別途必要となります。(破損した場合は自費を頂きます。)

※5 代表権を獲得した選手と、同じ地区ブロックの他のクラスにエントリーしていない選手が対象。(第2戦 関西ブロックからの開催) シャシー規定はガスパワーツーリング個人戦と同じ。

※ 使用する燃料は各自ご用意下さい。(詳細は P.10 大会規定をご覧ください。)

複数エントリーについて

○ ガスパワーツーリングチーム戦と、ガスパワーツーリング個人戦のダブルエントリーはできません。

○ 個人戦EPバギーのジュニア&レディースクラスと一般クラスへのダブルエントリーはできません。

※ 複数エントリーは可能ですが代表権の権利を有した時点で 翌日以降の大会参加には、下記の「代表権の定義」項目(2)が適用されます。

KYOSHO CUP はより多くの方にファイナルチャンピオンシップ参加の醍醐味を味わって頂くために、代表権に制限を設けております。

【代表権の定義】

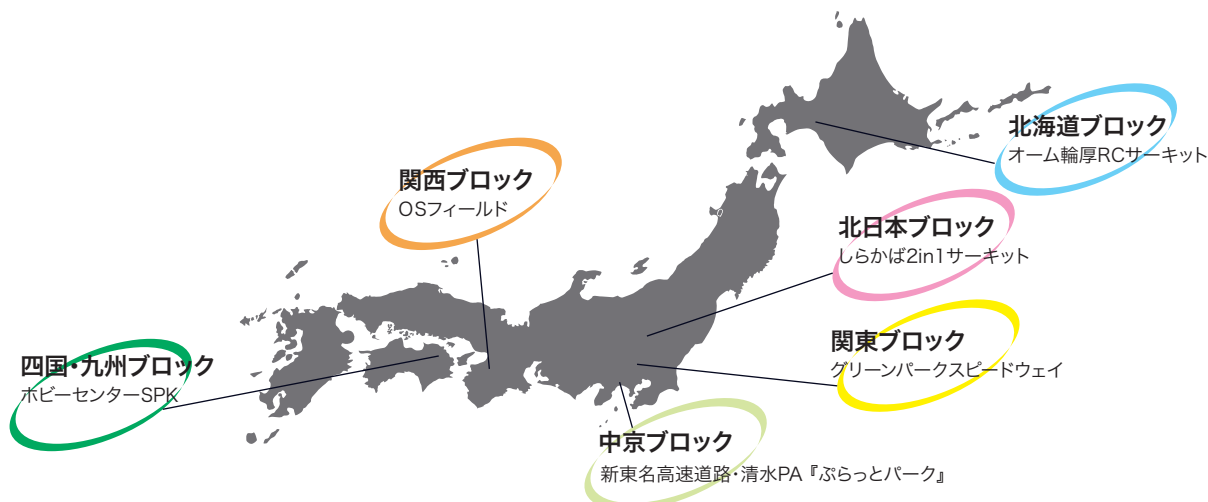
- (1) ファイナルチャンピオンシップ代表権は個人戦及びチーム戦、それぞれ1クラスのみとする。※重複は不可となります。
- (2) 各クラスでファイナルチャンピオンシップへの代表権を得た選手(またはチーム)は、表彰を受けた時点からその権利を有します。
- (3) 代表権を獲得した選手(またはチーム)は大会当日の表彰前までに獲得した代表権を選択しなければならない。
- (4) 各クラス代表権を獲得した選手(またはチーム)がその権利を辞退した場合、次位の選手(またはチーム)を繰上げとする。
- (5) 代表権の辞退については下記「代表権辞退についての定義」に沿って行うものとする。

【代表権辞退についての定義】

- (1) 代表権を辞退する場合は、大会両日共に表彰式前までにオフィシャルへ代表権の辞退を申告しなければならない。
- (2) 一度辞退が決定した後の復帰は出来ない。

レースカレンダー

まずは全国6ブロックで開催される地区ブロックにエントリー



ブロック	日程	会場	インフォクラス	申込期間
関東	5月26日(土)～5月27日(日)	グリーンパークスピードウェイ 埼玉県飯能市阿須469-4	○	4月25日～5月13日
関西	7月28日(土)～7月29日(日)	OSフィールド 奈良県生駒郡安堵町窪田734番4	○	6月28日～7月17日
北日本	8月18日(土)～8月19日(日)	しらかば2in1サーキット 長野県北佐久郡立科町芦田大字八ヶ野2030	○	7月19日～8月5日
北海道	9月16日(日)	オーム輪厚RCサーキット 北海道北広島市三島340	○	8月17日～9月2日
中京 (注1)	10月27日(土)～10月28日(日)	新東名高速道路・清水PA(下り)『ぶらっとパーク』 静岡県静岡市清水区小河内宇池の沢885-1	—	9月27日～10月14日
四国・九州	11月3日(土)～11月4日(日)	ホビーセンターSPK 香川県高松市香川町東谷9	○	10月3日～10月21日

注1) 中京ブロック会場(新東名高速 清水PA)へは、一般道から「ぶらっとパーク」を通じて入場可能です。

※日程及び開催地は変更となる場合があります。また、会場により参加・観戦に入場料、駐車料が必要になる場合があります。



2019年 春 ファイナル チャンピオンシップ開催予定!!

開催地: 関東近郊を予定

エントリーお申込み方法(正しい応募方法で確実に!)

最終お申込み締切りは開催日の2週間前です。

大会の最終ご案内は、お申込締切り後にWebでご案内いたします。

※お申込いただいた選手の方はWebをチェック!!

京商ウェブサイトからのお申込みとなります

<http://www.kyosho.com>

レース進行の手順

レース進行の手順

レース当日は、少し早めに会場へ。そして余裕を持って受付に行こう。予定が変わっていないかどうかを事前に調べておくのも忘れずに。遅刻は厳禁!

- 1** 受付開始の連絡(放送等で)があったらプロポ、エントリーフィーを持って受付へ。組合せなどの参考ともなるので、バンド(周波数)等のテクニカル事項は特に気をつけたい。



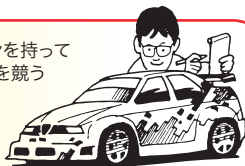
レース中のプロポの管理は各自の責任。

自分の出走時以外はプロポのスイッチを入れないように!

- 2** 受付でプロポのチェックを受ける。個人戦出場選手は個人戦登録票、チーム戦出場の選手はチームメンバー申請書に記入し提出する。
 ※車検はアナウンスに従うこと。



- 3** アナウンスに従い各選手はマシンを持って集合。記念撮影後、カラーリングを競う“コンクール・ド・エレガンス”の審査を開始。



- 4** ドライバースミーティングに集合。メモを取るなりして伝達事項を確実に把握しておく。不明点があればこの時に質問する。



- 5** エントリーボードにレース順・組合せが発表になるので確認。同時にカーゼッケンシールも受け取ってボディーの上部、側部の見やすい部分に貼っておく。前レーススタート後、トランスポンダと燃料が配られるので、アナウンスに注意して待機。



- 6** 出走レース開始のアナウンスでプロポのスイッチを入れ、ドライバーはドライバーズスタンドへ、クルーはマシンをスタートラインへ並べ、ピットエリアへ。スタート時間はいかなることがあろうとも厳守される。しかし遅れた場合も失格にはならないので、あきらめずに出走しよう。万一、ノーコンでマシンが異常な動きをするときは、スタート前にオフィシャルに申し出ること。



- 7** 以降のレースは、前レーススタート後のレース中に、配布物(トランスポンダ)のあるクラスの方は、各自受付に向いて受け取る。これをミスしないよう、出走順番に気を配ることが肝心。アナウンス等で連絡は行われるが、レース中なので聞き取りづらいため注意したい。



- 8** 次のレースは前レース終了後、参加選手の入替えを行い、その後開始連絡が行われる。この時点でプロポのスイッチを入れ、コース上を走行することが許されるが、スタート30秒前のアナウンスでスターティンググリッドに集合する。この間の走行はクラッシュすることの無いよう慎重に。また、スターティンググリッドからの人の手による押出スタートは禁止する。



- 9** コースマーシャルは設けないので、レース中にマシンが転倒、エンストあるいはコースアウトしたら、ピットクルーがマシンを助けに走る。その際、他車の走路妨害を行わないよう注意。
 ※個人戦はマーシャルを設けます。



周回遅れは追い越し車にライン(進路)をゆずること

- 10** 走行不能になったマシンの回収の際には、できるだけコース内を横断しないこと。必ずコースフェンスの外を回って現場へ往復する。また、計測用アンテナを設置しているゴールライン付近を横切らないこと。P.6で解説しているオートラップカウンターの誤計測が発生、ラップ数に間違いが生じてしまう。



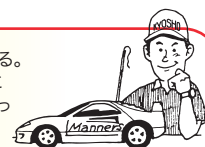
- 11** 修理は必ず指定のピットエリアで行うこと。レースが始まる前に、必要工具やパーツはピットエリア内に運び込んでおくこと。修理後はピットレーンからスタートする。



- 12** 走行後は速やかにプロポのスイッチを切り、配布物を返却して各自のバックへ戻ろう。しばらくたってボードに結果が掲示される。



- 13** 決勝も同様の手順でレースは進行される。くれぐれも進行の妨げにならないように気をつけよう。さらにマナーにも気を配って、レースを全員でエンジョイしよう。



それでは健闘と幸運を祈る!

初めてレースに参加するあなたへ!

京商カップは小雨決行。ウェットコンディションに備えた対策を!

■エンジン

回転中に燃焼室へ水が浸入するとエンジンストップの原因となるので、エアクリナー表面にエアクリナーオイル(No.96169)を塗布しておく効果的。また、ビットイン毎にエアフィルタを絞って染み込んだ雨水をとるなどの気配りも必要。



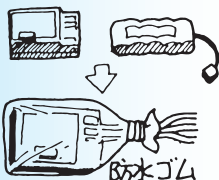
■スイッチ

最近のスイッチはカバーが装着され、比較的水の飛沫等には強くなったが、できるだけ水のかからない場所に装着しておくのが得策。さらにリード線結合部などをシリコンシール、バスコークでシーリングしておくとも良いだろう。またオイルスプレー等を内部に吹き付けておくのも、応急だが効果がある。



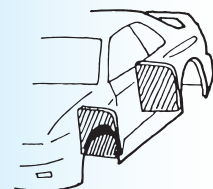
■受信機 & バッテリー

受信機やバッテリーが水に浸かってしまうと、正常なコントロールは不可能。コネクター部分やケースの継ぎ目、アンテナ部分から浸水しやすいので、防水ゴム袋(No.96184)やビニール袋に入れ、口をストラップやラバーバンド等で塞いでしまっておこう。



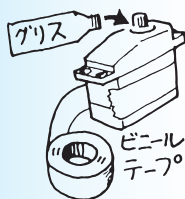
■車体

タイヤが跳ね上げた水が、ボディ裏側から浸入するのを防ぎたい。そのために、シャーシの穴やボディとの隙間等をガムテープ等で覆っておくと、ある程度浸水を防げるはずだ。さらにタイヤの直後や前、横等にプレート装着すると、そこに水が当たってシャーシ内への浸入を防げる。



■サーボ

ケースの継ぎ目にビニールテープを貼り、リード線部分はシリコンシール、バスコークなどであらかじめシーリングしておきたい。さらに出力軸部分にはグリス等を盛っておくのも効果的。また防水タイプのサーボを使用すれば万全。



■ご注意

ここに取り上げた防水対策は、当社ならびにプロボメーカー各社様が本来推奨する方法ではありません。これらに伴う動作不良、特に雨水が原因の故障・事故については当社ならびにプロボメーカー各社様はその責を負えないことを予めご了承ください。

計測用トランスポンダの正しい取付方法

レースタイムを正確にカウントするために搭載するトランスポンダ(発信機)は、付属または別売のトランスポンダステーあるいはボディに、路面と水平に取り付けする。

●マイボンダ

※マイボンダの登録は1個までとする。
・マイボンダの電源は受信機からとる事。
・小型バッテリーを搭載して電源とする事は認めない。
・マイボンダの電源として、受信機から延長コードを出す事は認める。(受信機ケースの改造は認めない。)

■取り付け例【V-ONE R4s II】



■取り付け例【プラズマLm】



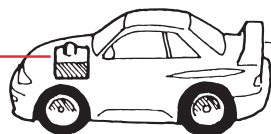
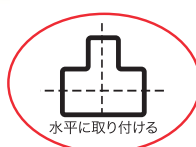
■MYLAPS RC4又はRC4 Hybrid ラジオコントロールカー用 トランスポンダー



取扱店よりご購入下さい。

●貸出しトランスポンダ

■取り付け例【サンドマスター】※取り付け用穴サイズφ7mm



■ご注意

エンジン、マフラーなどの高温になるパーツの近くや、カーボンアッパーデッキの上はトランスポンダの動作が不安定になるので、基本的に付属のステーまたはボディの所定場所への取付をお願いします。取付不備による未計測の救済はありません。

マシンを持ての移動やレース中のマシン回収などの際、オートラップカウンターのアナログ付近(通常はゴールライン)を横切ると、誤ってカウントされてしまいます。公正なレースを行うために十分注意してください。



貸出しトランスポンダーの使用についての注意事項

転倒の際等に路面に接触する場所への取り付けは禁止。

※貸出したトランスポンダーが損傷した場合は、修理費用をご負担頂く場合があります。

チーム戦競技規則 (プラズマLmクラス) チーム戦

■ 種 目

	開催クラス	車種	開催曜日
チーム戦	プラズマLm	プラズマLm	土曜開催

■ 開催日・開催地

P.4ページを参照

■ 受付時間

各大会ともAM8:00受付(事前エントリー申し込みが必要)

※受付時間は会場により変更となる場合があります。

■ エントリーフィー(参加費)

プラズマLmチーム戦 一般¥3,000

(女性または中学生以下のドライバーがいる場合は¥2,000)

チーム戦にWエントリーの際は・・・

*同一チーム(チーム名・チーム員)であること。

*前日に代表権を獲得し権利を確定した場合は翌日のチーム戦には参加出来ません。(詳細はP3ページを参照してください。)

■ 競 技

＜参加資格＞

R/Cを趣味とする社会人および学生チーム。平成29年以降でJMRCA主催の全日本選手権本戦においてファイナリストとなった方はドライバーとしての参加は出来ない。また、R/Cメーカー関係者の方はエントリーをご遠慮ください。但し、プレス関係者の方は、先の条件を満たしていれば参加することが出来る。
 京商カップ代表権を獲得した後にJMRCA全日本でファイナルに出場した場合は、京商カップ代表権は有効とする。

＜チーム体制＞

各大会1チーム2名以上とし、申し込み時の登録メンバーを大会当日に変更する事は可能。代表権を獲得したチームはファイナルに向けメンバーの変更はできない。

■ 走行用ボディ

予選・決勝を含めてレース時使用できるボディは各チーム1枚となり、ピットエリアへの持ち込みは禁止となります。

スペアボディの定義についてはP.10 大会規定参照。

■ バッテリー

レースで使用できるバッテリーの数量に制限はありません。

■ コンクール・ド・エレガンス

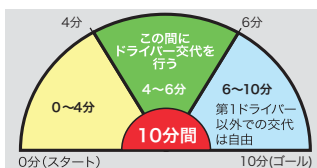
土曜日開催のチーム戦、個人戦の中から1名(または、1チーム)、日曜日開催のチーム戦、個人戦の中から1名(または、1チーム)レース前にそれぞれボディのカラーリング審査を行い、コンクール・ド・エレガンス賞を選出。審査対象ボディはレースで使用するものとする。

■ レース時間

【予選】

10分間の周回レースを2ラウンド
 ※4分を過ぎたら、6分までに1回ドライバー交代する。

※スタートは横一列の一斉方式。



■ プラズマLmクラスにおける決勝レース

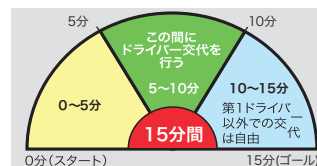
【決勝Bメイン以下】

15分間の周回レース

ドライバー交代を義務づける。

5分経過時から10分経過時まで
 に1回行う。後は交代自由。

(右表参照)



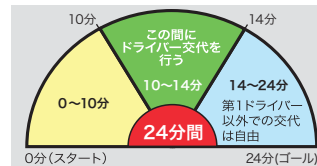
【決勝Aメイン】

24分間の周回レース

ドライバー交代を義務づける。

10分経過時から14分経過時まで
 に1回行う。後は交代自由。

(右表参照)



■ 注意事項

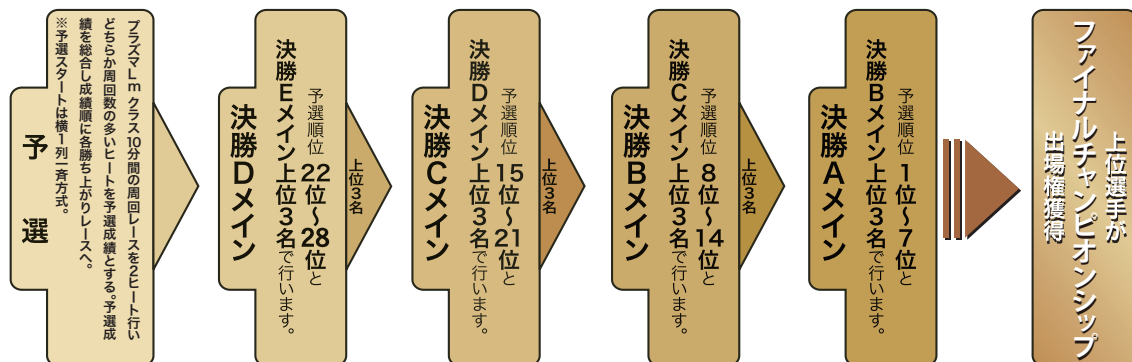
- 決勝各メイン決勝の間に、荒天及び何らかの理由によりオフィシャルが
 続行不可能と判断し宣言した場合、レースの成立の是非はオフィシャル
 に委ねるものとする。
- レース中のピット作業(破損時の修理作業含む)は、レース時に指示のピ
 ットエリア内で行う事。
- コースマーシャルは設けないので、原則コース上での転倒はピット要員
 (1チーム2名まで)が対処する。
- ファイナルチャンピオンシップの際、各レース時間に変更が生じる場合が
 ございますので、選手案内は必ず御確認下さい。

■ ファイナル チャンピオンシップ代表権

代表権の獲得枠はP.3ページを参照

※会場までの交通費、宿泊費は各自ご負担ください。

レース方式



チーム戦競技規則 (ガスパワーツーリングクラス) チーム戦

■ 種 目

	開催クラス	車種	開催曜日
チーム戦	ガスパワーツーリング	V-ONE (※1)/FW06	日曜開催

※1 V-ONE SR、V-ONE RRR、V-ONE R4シリーズ(V-ONE SIIIシリーズは使用不可)。
 2019年シーズンより、ガスパワーツーリングクラスの車両はV-ONE R4シリーズのみとなります。

■ 開催日・開催地

P.4ページを参照

■ 受付時間

各大会ともAM8:00受付(事前エントリー申し込みが必要)

※受付時間は会場により変更となる場合があります。

■ エントリーフィー(参加費)

ガスパワーツーリング チーム戦 一般¥3,000

(女性または中学生以下のドライバーがいる場合は¥2,000)

チーム戦にWエントリーの際は・・・

※ 同一チーム(チーム名・チーム員)であること。

※ 前日に代表権を獲得し権利を確定した場合は翌日のチーム戦には参加出来ません。(詳細はP3ページを参照してください。)

■ 競 技

<参加資格>

R/Cを趣味とする社会人および学生チーム。平成29年以降でJMRC A主催の全日本選手権本戦においてファイナリストとなった方はドライバーとしての参加は出来ない。また、R/Cメーカー関係者の方はエントリーをご遠慮ください。但し、プレス関係者の方は、先の条件を満たしていれば参加することが出来る。

京商カップ代表権を獲得した後にJMRC A全日本でファイナルに出場した場合は、京商カップ代表権は有効とする。

<チーム体制>

各大会1チーム2名以上とし、申し込み時の登録メンバーを大会当日に変更する事は可能。代表権を獲得したチームはファイナルに向けメンバーの変更はできない。

■ 走行用ボディ

予選・決勝を含めてレース時使用できるボディは各チーム1枚となり、ビットエリアへの持ち込みは禁止となります。

スベアボディの定義についてはP.10 大会規定参照。

■ コンクール・ド・エレガンス

土曜日開催のチーム戦、個人戦の中から1名(または、1チーム)、日曜日開催のチーム戦、個人戦の中から1名(または、1チーム)レース前にそれぞれボディのカラーリング審査を行い、コンクール・ド・エレガンス賞を選出。審査対象ボディはレースで使用するものとする。

■ ファイナル チャンピオンシップ代表権

代表権の獲得枠はP.3ページを参照

※会場までの交通費、宿泊費は各自負担ください。

■ レース時間

【予選】

5分間の周回レースを2ラウンド

※ドライバー交代の義務はありません。

※スタートは横一列の一斉方式。

ガスパワーツーリングクラスにおける決勝レース

【決勝Bメイン以下】

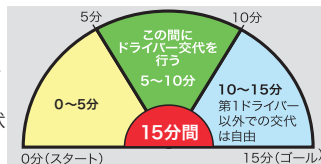
15分間の周回レース

ドライバー交代を義務づける。

5分経過時から10分経過時まで

に最低1回行う。(右表参照)

※スタートはエンジンがかかった状態からのグリッドスタート。



【決勝Aメイン】

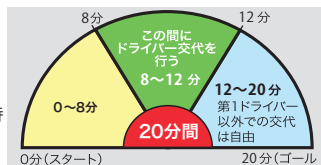
20分間の周回レース

ドライバー交代を義務づける。

8分経過時から12分経過時まで

に最低1回行う。(右表参照)

●エントリー数により決勝レース時間は変更があります。



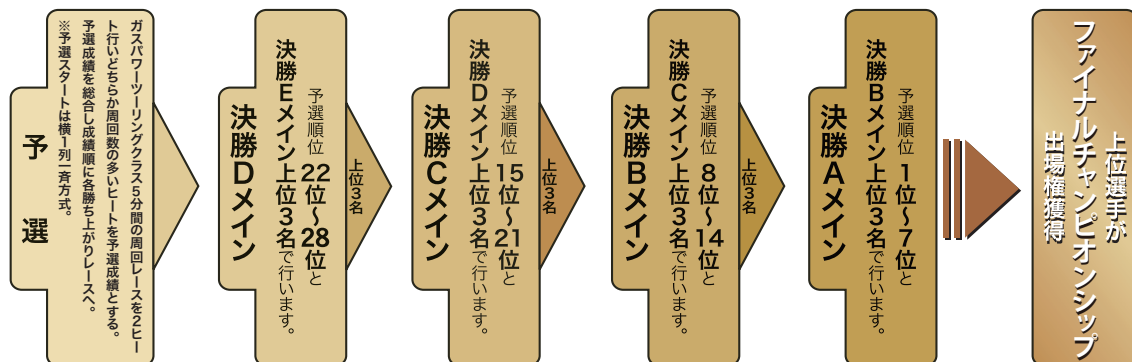
<決勝Aメインスタート方法>

- ウォーミングアップ走行後、一旦エンジンを停止させスターティンググリッドに並びエンジン停止状態からスタートする。
- スターターボックスを使用する場合、スタートの合図があるまで車とプラグヒーターを別々に地面に置いておくこと。
- リコイルスターターを使用する場合、車にプラグヒーターをあらかじめ挿しておいても良い。
- ハンディスターターを使用する場合、車にプラグヒーターを挿しておいても良いが、スタートの合図があるまで車とスターターは別々に地面に置いておくこと。
- スタート後トップの車が1周以上周回した時点でエンジンスタート出来ない場合、オフィシャルの指示でビットスタートを命じる。
- エントリー数により決勝レース時間は変更があります。

■ 注意事項

- 決勝各メイン決勝の間に、荒天及び何らかの理由によりオフィシャルが続行不可能と判断し宣言した場合、レースの成立の是非はオフィシャルに委ねるものとする。
- レース中のビット作業(破損時の修理作業含む)は、レース時に指示のビットエリア内で行う事。
- コースマーシャルは設けないので、原則コース上での転倒はビット要員(1チーム2名まで)が対処する。
- ファイナルチャンピオンシップの際、各レース時間に変更が生じる場合がございますので、選手案内は必ず御確認下さい。

レース方式



個人戦競技規則

個人戦

■ 種 目

	開催クラス	車種	開催曜日
個人戦	ガスパワーツーリング	V-ONE (※1)/FW06	土曜開催
	インファノGT(※2)	インファノGT2/GT3	
	EP バギー (ジュニア&レディース 初心者)	サンドマスター、NeXXt、 AXXE、モンスターラッカー	日曜開催
	EPバギー (一般)	スコピオン2014、ビートル2014 トマホーク、オフティマ、ターボスコピオン、 ジャベリン、ダートホグ、サンドマスター、 Nexxt、AXXE、モンスターラッカー	
	オープン	V-ONE (※1)/FW06	

※1 V-ONE SR、V-ONE RRR、V-ONE R4シリーズ (V-ONE SIIシリーズは使用不可)。
 2019年シーズンよりガスパワーツーリングクラスの車両はV-ONE R4シリーズのみとなります。
 ※2 インファノGTクラスはスポット開催です。 ※3 クラスの選定は当日中に行うこと。

■ 開催日・開催地

P.4ページを参照

■ 受付時間

各大会ともAM8:00受付(事前エントリー申し込みが必要)

※受付時間は会場により変更となる場合があります。

■ エントリーフィー(参加費)

個人戦：一般 ¥2,000 女性及び中学生以下は無料

※ガスパワーツーリング(チーム戦/個人戦)・・・ダブルエントリー不可。

※EPバギー(一般/ジュニア【小学生以下】&女性初心者)・・・ダブルエントリー不可。

■ 競 技

<参加資格>

R/Cを趣味とする社会人および学生。平成29年以降でJMRC主催の全日本選手権本戦においてファイナリストとなった方はドライバーとしての参加は出来ない。また、R/Cメーカー関係者の方はエントリーをご遠慮ください。但し、プレス関係者の方は、先の条件を満たしていれば参加することが出来る。

京商カップ代表権を獲得した後にJMRC全日本でファイナルに出場した場合は、京商カップ代表権は有効とする。

<メカニック(助手)>

GPクラスのレース時はコースマーシャル(レース中の車両転倒などを直す係り)を設けないので、当日は各自メカニックとなる方との来場をすること。EPクラス走行時はコースマーシャルを義務付けます。

■ コンクール・ド・エレガンス

土曜日開催のチーム戦、個人戦の中から1名(または、1チーム)、日曜日開催のチーム戦、個人戦の中から1名(または、1チーム)レース前にそれぞれボディのカラーリング審査を行い、コンクール・ド・エレガンス賞を選出。審査対象ボディはレースで使用するものとする。

■ ファイナルチャンピオンシップ代表権

代表権の獲得枠はP.3ページを参照

※会場までの交通費、宿泊費は各自ご負担ください。

■ レース時間

【予選】

5分間の周回レースを2ラウンド (EPバギー ジュニア&レディースクラスは3分間)

※スタートは横一列の一斉方式。

【決勝Bメイン以下】

電動クラス 8分間の周回レース (EPバギー ジュニア&レディースクラスは5分間)

※上位3台は勝ち上がり

エンジンクラス 10分間の周回レース

※スタートはエンジンがかかった状態からのグリッドスタート。

※上位3台は勝ち上がり

【決勝Aメイン】

電動クラス 8分間の周回レース (EPバギー ジュニア&レディースクラスは5分間)

エンジンクラス 15分間の周回レース

※スタートはエンジンがかかった状態からのグリッドスタート。

●エントリー数により決勝レース時間は変更があります。

■ 注意事項

●決勝DメインからAメインまでの間に、何らかの理由によりオフィシャルがレース続行不可能と判断し宣言した場合、レース成立の是非はオフィシャルに委ねるものとする。

●レース中のピット作業(破損時の修理作業を含む)はレース時指定のピットエリア内で行うこと。

●自分の走行を終えたらコースマーシャルを行うこと。

●ファイナルチャンピオンシップの際、各レース時間に変更が生じる場合がございますので、選手案内は必ず御確認下さい。

■ 特別レース

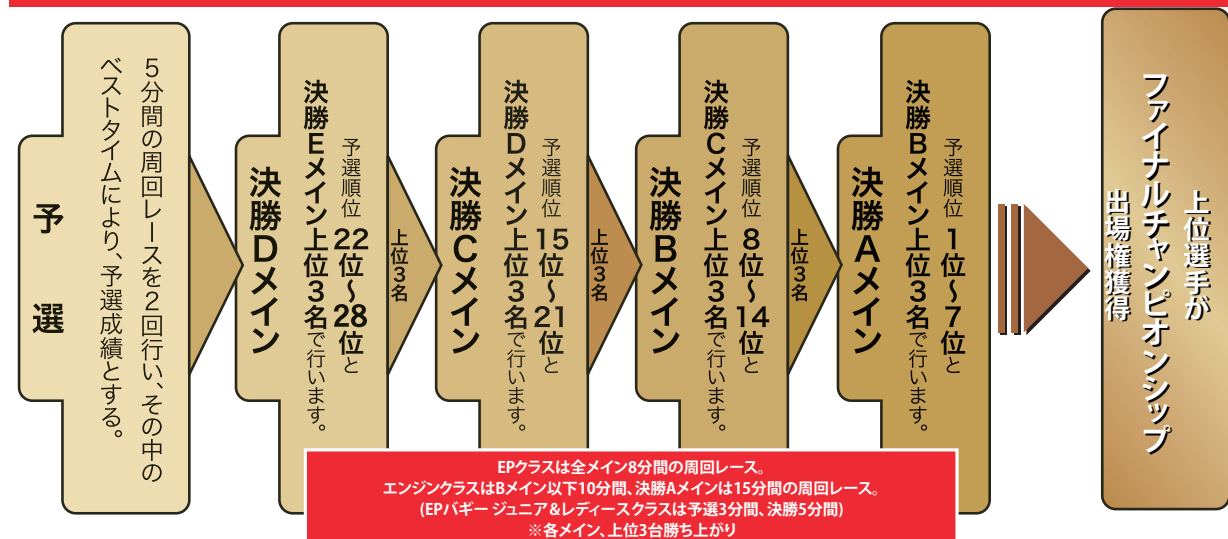
	開催クラス	車種	開催曜日
個人戦	インファノGT	インファノGT2/GT3	土曜

※スポット開催です。開催地区を事前にご確認ください。

<参加資格>

個人戦：一般 ¥2,000 女性及び中学生以下は無料

レース方式



大会規定

■ 車両規定の維持

参加車両は、走行中いかなる場合も当規定を満たしていなければならない。ただし、特にオフィシャルが認めた場合を除く。

■ 指定パーツ追加の告知について

本レギュレーションブックの発行以降、該当車両に対するパーツ等が発売された場合、実行委員は審査の上、これを追加公認する場合がある。追加公認の告知は弊社ホームページにて確認。

■ Tカー(予備車両)

Tカーは2台まで認め、レース中は自由に交換できる。ただしメイン車両と同じバンド(周波数)を使用する。また、Tカーも車検を受けること。

■ スペアボディ

スペアボディの枚数制限は行わない。ただし、全て同塗装とする。スペアボディは車検場に預け、交換の際は車検場に申告すること。スペアボディのビット持ち込みは禁止します。使用したボディはスペアも含めて車検を受けること。車種変更を希望の場合はレース中は不可だが、それ以外で再車検を受ける事でその使用を認める。

■ 燃料

使用する燃料は各自ご用意下さい。

※給油はポンプ式のものをお使い下さい。フールガンの使用は禁止。

※燃料は車検対象外。

■ 使用プロポ

KYOSHO CUP 2018スポンサーメーカーに限る。27MHz帯はナローバンド対応プロポのみ使用可能(未対応プロポはあらかじめプロポメーカーに問い合わせ、対応検定を受けること)。また、予備バンドは必ず用意すること。特に40MHz帯を使用する場合は27MHz帯も使用出来るように準備すること。レース進行において、バンド変更の指示が出された際、バンドを変更できない場合、以降出走できない。

※2.4GHz帯のバンドを使用する際は、日本国内の基準に適合した物のみ使用可能。

■ トランスポンダ(計測装置)

マイポンド、貸出ポンド共に所定の位置へ装着すること。(P.06参照)

■ 車 検

車検は練習走行、および各レース終了直後にも随時行う。車両規定において直接目に見えない部分については、分解を指示する場合がある。車検を怠った場合は警告またはペナルティを与える。また、レース進行中の車検にて新たな車両規定違反が発覚した場合は厳重注意または前出走レースの成績減算(悪質または度重なる場合は全レースの成績無効)等の処置をとる。

■ 防水対策としての自作部品

防水を目的とした自作部品(エアクリーナーや受信機のカバー)ならびに、P.06を参考とした加工は禁止しない。ただし、オフィシャルがウエットレースを宣言した場合に限る。

■ 規定違反への処置

規定違反については、主催運営側の独自の判断にて確認を行う。他選手(またはチーム)が特定選手(またはチーム)の規定違反を申し出ても受け付けない。主催運営側は規定違反とみなした選手(またはチーム)に対し厳重注意または前出走レースの成績減算(悪質または度重なる場合は全てのレース成績無効)等の処置をとる。なお、処置決定後はその処置について該当選手(またはチーム)/他の選手(またはチーム)ともいかなる意義申し立ても取り上げない。

■ オフィシャルの権限

参加者はレース全般において発生した不測の事態での判断・決定権は全てオフィシャルにゆだねる事とする。

■ 大会期間中に撮影された写真の著作権について

大会開催時に撮影された写真の著作権については京商(株)に帰属します。予めご了承ください。

■ 雨天時

レースは小雨決行とする。エンジンカークラスは小雨決行のため防水対策をしておくこと(P.6参照)。荒天時にはやむをえず中止とすることがある。この場合該当大会からのグランドファイナル進出チームの選定は行わない。

■ 本大会参加によるレギュレーションへの同意

本大会に来場参加する選手(またはチーム)は、当レギュレーションブック受領後、実行委員会に対しブロック大会出場の申し出を行った時点より、本大会のレギュレーション全てに同意したものとし、開催中の主催運営側に対する競技内容・レギュレーションに関する一切の意義申し立てを行わないものとする。

■ 建設的なご意見・ご提案

今後のレースをより充実させるための参考材料として、書面に限り参加ブロック戦の終了後、随時お受けします。なお、これによりブロック戦の結果が後日変更されることはありません。また、電話では一切受け付けてはおりません。

■ 注 意

- 大会中の事故、ケガおよび盗難等に関して、主催者は一切責任を負わない。特にレース中は各自の責任において充分に注意すること。万一のためにもラジコン保険への加入を推奨する。
- 操縦台及びビットエリア内は禁煙です。タバコは所定のエリアでお願いします。
- 参加者エントリー多数の場合は抽選で参加者を選出させていただく場合があります。また、参加エントリーが著しく少ないクラスに関しましては、大会前にキャンセルする場合がございます。併せてご了承願います。

チーム名の規定について(お願い)

■ チーム名の登録は、メンバー皆様の勤務先、学校名などの所属組織名でお願いします。

今年で25年目を迎える同大会は、過去R/Cカーレースとしては初の社会人選手権「KYOSHO CUP」としてスタートしました。その結果、R/Cモデルが大人のスポーツとして社会的認知を得、さらにホビーとしての地位向上を獲得することに寄与してきました。それはR/C専門誌にとどまらず、各種新聞や一般雑誌での記事の多さにもあらわれています。ことに報道時のチーム紹介に際し、企業名や組織名が織り込まれていることが、一般読者のいっそうの興味をそそいたのは間違いありません。また、勤務先を冠にしたチームが報道された結果、「社内でのR/Cに対する理解が向上した」「会社の公認サークルとして補助が得られるようになった」「会社や上司がスポンサーしてくれるように

なった」といったうれしい成果も報告されています。この事実をご留意の上、ぜひR/Cモデルの社会的地位向上のためにも、皆様のチーム名に所属組織の名前や学校名を織り込んでいただきますことをお願いいたします。まだまだ「R/C=おもちゃ」といった認識のされ方が目立ちます。ご理解とご協力をお願いいたします。

同一名称チームは末尾にアルファベットを差別化してください。

例) 京商(株)A、京商(株)B、京商(株)C

また、実在しない部署名等も認められません。

車両規定(総則)

車両総則

車両寸法はキット標準とし、その変更を禁止する。また、各クラスとも換装するオプションパーツは京商純正部品 (R246ブランドを含み加工を要しないもので、付属説明書または本レギュレーションブックの指示通りに取り付けられたもの) に限り認めるが、**指定パーツ** の表示がある箇所については、指示以外のものはその使用を一切認めない、尚、この指定パーツの箇所については車両規定のシャシーページを参照。

自作部品 (※1)の使用や、本レギュレーションブックまたは付属説明書に表示する以外は一切の加工を禁止する。また、ビス穴や軽量化のための肉抜き穴の開口は認めない(シャシー既存穴の皿加工や、エンジンマウント用穴の長穴加工は最小限に限り認める。指定外のパーツを外すことにより残る開口穴はそのままでも良い)。部品の組み合わせにより、干渉する部位がある場合、最小限の加工を認める。

●シーズン途中の追加規定についてはホームページで確認。

※1 自作部品に関して下記のパーツの自作は認める。

- ただし、いずれのパーツも走行中に脱落しないように取り付けること。
- ・防水対策部品 (ウェットレース宣言時に限る)
- ・トランスポンダースター
- ・冷却ファン取り付けスター (EPカー クラスに限る)

ボディ

各クラス指定のボディに限る。

※ボディは原則として説明書指定のカットラインでカットのこと。スケール感を損なう改造およびカットは禁止する。ただし、給油や冷却のための加工は、下記のイラストの指定に沿うこと。

[カラーリング]

カラーリングは自由。ただし、アクセサリパーツ、ライト及びウインドウ以外は全て塗装を施し、未塗装部分を残してはならない。尚、各ライトはカラーリングまたはデカール処理、さらにウインドウはクリアもしくはスモーク処理を行うこと。

[ウイング/アクセサリパーツ他] **2018年 追加レギュレーション!**

ウイングを装着する場合は、ボディ付属のもの又は指定パーツを説明図にしたがって取り付けること。ボディ指定のドアミラー、ワイパー、グリル等のアクセサリパーツ (ヘッドライトベース含) は必ず装着すること。

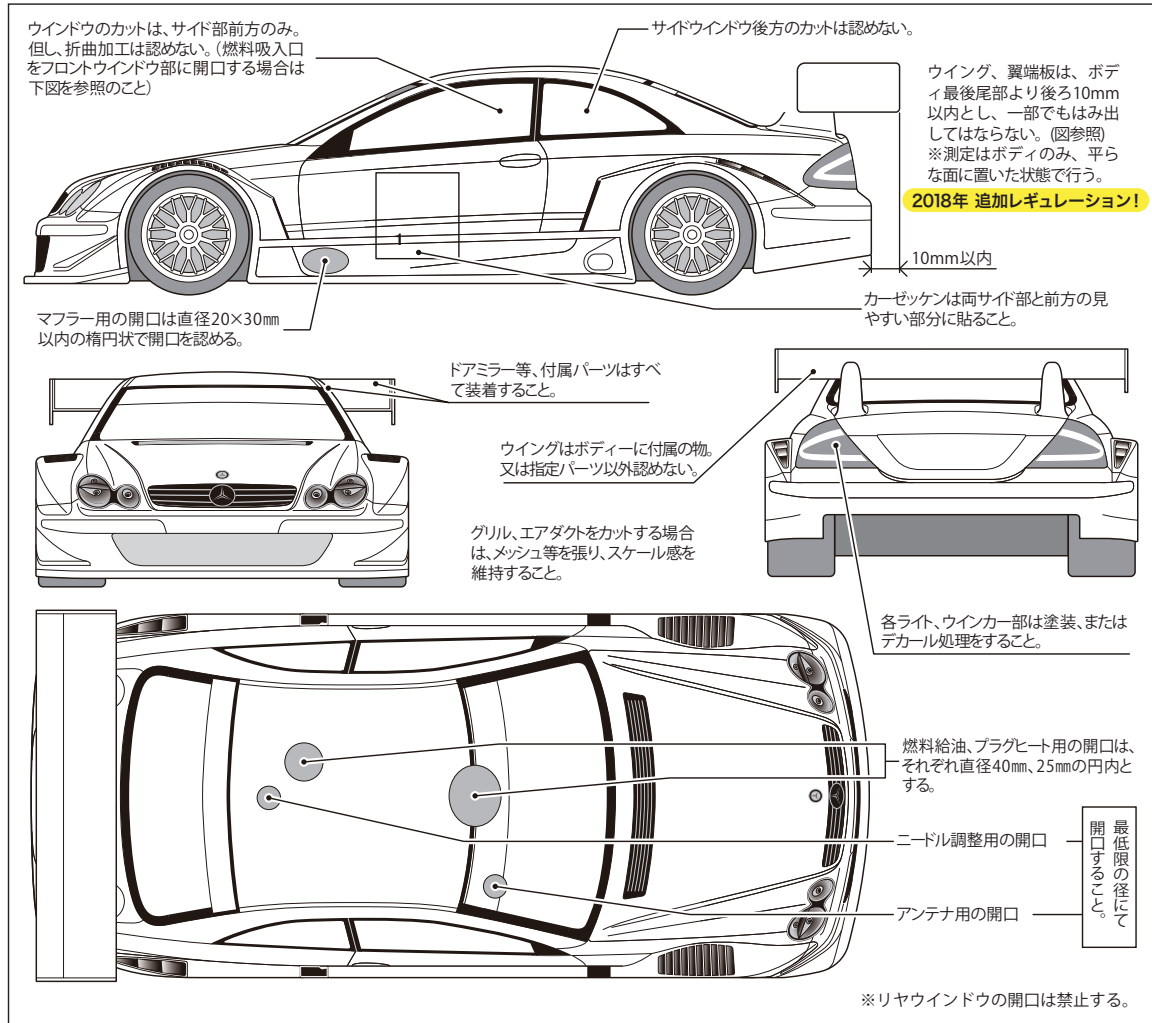
※ただし、ウイングステーがブラパーツの場合、向きを変更する事は認めます。

また、レース開催中に破損、紛失した場合はその限りではない。

[その他装着物]

原則的にアンテナと付属アクセサリ以外のボディ上部突起物は認めないが、実車を忠実に模すために必要な装着物 (緊急自動車の回転灯、フォグライト等) は、車両の走行性能向上に影響せず、かつ他社に対して危険とみなされない場合に限り認める場合があるので、実行委員会に事前に問い合わせること。

※ボディ裏の補強に関しては自由。



ガスパワー・ツーリングクラス (オープンクラス) V-ONE 車両規定 (シャシー)

指定パーツ

※指定パーツ以外のキット標準パーツは全て使用可

V-ONE R4S II

.12-.15 ENGINE POWERED 4WD TOURING CAR SERIES

ボディ

P.14参照

トヨタ MR-S GT300 2007 (39288)
Audi R8 LMS (39212)
GAZOO Racing TOYOTA86 (39299)
レクサス SC430 2010 (39298)
Toyota Supra (FAB158)
ボディのカットは取扱説明書に従うこと。

※オープンクラスは、TOYOTA86(39299)ボディのみ使用可能。

2018年 追加レギュレーション!

※ V-ONE SR、V-ONE RRR、V-ONE R4シリーズ (V-ONE SIIIシリーズは使用不可)。

2019年シーズンより、ガスパワー・ツーリングクラスの車両はV-ONE R4シリーズのみとなります。

※下記指定パーツ以外の装着に関しては、京商純正パーツ(無加工)に限ります。
最新パーツ及び、その他情報を京商ホームページにてご確認ください。

シャシー

V-ONE SR
V-ONE RRR
V-ONE R4シリーズ

※V-ONE SIIIシリーズは使用できません。

エアクリナー

エアクリナー (92023)

※OS12TGの場合、OSより発売されているものを無加工で使用可。(72412000)

フライホイール

フライホイール

3Dレーシングフライホイール (VZW229-01)
フライホイール (VS029)
フライホイール (VS057)

燃料タンク

〈VZ207〉 〈VZ207B〉
〈VZ207C〉 〈VZ414〉

エンジンヘッド

SPクーリングヘッド&インナー

〈R246-4001〉 〈R246-4009〉

※ターボクーリングヘッドは使用不可

※OS TGシリーズについてはTG12用に限る。

ホイール

京商及びR246より発売の各種スポークホイール。

マニホールド

京商、OSから発売されているものを無加工で使用。

エンジン

GXR15V (74016V)

GXR15 (74016)

OS12TGシリーズ

※OS12TG SPORTは使用不可。

ターボプラグの使用は認める。

※OS12TG Ver.IIIの使用は認める。

ターボプラグの使用は認める。

2018年 追加レギュレーション!

マフラー

京商、OSから発売されているものを無加工で使用。

重量

燃料・ボディを含む走行状態で1,750g以上。
(トランスポンダー含む)

2018年 追加レギュレーション!

タイヤ

KCスリックタイヤシリーズ
(92018S/M/H)

車検対象外部品について

※右記のパーツは車検時に審査の対象外とする。

○サーボ・受信機・受信機用電源・スイッチ (ABSシステム・ジャイロ等含む) ○燃料
○ビス・ワッシャー・ナット・シム・スペーサー類 ○ダンパースプリング ○マフラスター、ジョイント用ストラップ類
○ボディキャッチピン ○タイヤインナー ○グローブプラグ ○燃料チューブ・燃料フィルター ○ロッド類
○ストラップ類 (燃料チューブホルダー含む。ボディピン・燃料キャップの取手・リコイルスターターの延長にも使用可) ○アンテナパイプ
○サーボホーン ○ベアリング・軸受けメタル類 ○グリス・ダンパーオイル類 ○ブレーキリターンズプリング ○スロットルリンケージ

ガスパワーツーリングクラス(オープンクラス) FW-06 車両規定(シャシー)

指定パーツ

※指定パーツ以外のキット標準パーツは全て使用可

FW-06

※下記指定パーツ以外の装着に関しては、京商純正パーツ(無加工)に限ります。
 最新パーツ及び、その他情報を京商ホームページにてご確認ください。

ボディ

P.14参照

トヨタ MR-S GT300 2007 (39288)
 Audi R8 LMS (39212)
 GAZOO Racing TOYOTA86 (39299)
 レクサス SC430 2010 (39298)
 Toyota Supra (FAB158)

ボディのカットは取扱説明書に従うこと。

※オープンクラスは、TOYOTA86(39299)ボディのみ使用可能。

2018年 追加レギュレーション!

シャシー

FW-06

※FW-05シリーズは使用出来ません。

エアクリナー

エアクリナー (92023)

※OS12TGの場合、OSより発売されているものを無加工で使用可。(72412000)

フライホイール

フライホイール

3Dレーシングフライホイール (VZW229-01)
 フライホイール (VS029)
 フライホイール (VS057)

燃料タンク

(VS113)

マニホールド

京商、OSから発売されているものを無加工で使用。

ホイール

京商及びR246より発売の各種スポークホイール。

エンジンヘッド

SPクーリングヘッド&インナー
 (R246-4001) (R246-4009)

※ターボクーリングヘッドは使用不可
 ※OS TGシリーズについてはTG12用に限る。

エンジン

GXR15V (74016V)

GXR15 (74016)

OS12TGシリーズ

※OS12TG SPORTは使用不可。
 ターボプラグの使用は認める。

※OS12TG VerIIIの使用は認める。
 ターボプラグの使用は認める。

2018年 追加レギュレーション!

マフラー

京商、OSから発売されているものを無加工で使用。

タイヤ

KCスリックタイヤシリーズ
 (92018S/M/H)

重量

燃料・ボディを含む走行状態で1,750g以上。
 (トランスポンダー含む)

2018年 追加レギュレーション!

車検対象外部品について

※右記のパーツは車検時に審査の対象外とする。

○サーボ・受信機・受信機用電源・スイッチ (ABSシステム・ジャイロ等含む) ○燃料
 ○ビス・ワッシャー・ナット・シム・スペーサー類 ○ダンパースプリング ○マフラスター、ジョイント用ストラップ類
 ○ボディキャッチピン ○タイヤインナー ○グローブブラグ ○燃料チューブ・燃料フィルター ○ロッド類
 ○ストラップ類 (燃料チューブホルダー含む。ボディピン・燃料キャップの取手・リオイルスターターの延長にも使用可) ○アンテナパイプ
 ○サーボホーン ○ベアリング・軸受けメタル類 ○グリス・ダンパーオイル類 ○ブレーキリターンズプリング ○スロットルリンケージ

ガスパワーツーリング クラス 指定ボディ

指定パーツ

※以下のボディ以外では参戦できません。
 ※オープンクラスは、No.39299 GAZOO Racing TOYOTA 86のみ使用可能。

使用可能ウイング

※ レクサスSC430を除き、プロトフォーム製DB16 200mmツーリングカー用ウイング(1726-00)
 (品番No.612069)の使用を認める。

2018年 追加パーツ



No.FAB158 Toyota Supra

2018年 追加パーツ



No.612069 DB16 200mmツーリングカー用ウイング(1726-00)

オープンクラス指定ボディ



No.39299 GAZOO Racing TOYOTA 86



ウイング取付け例 (No.612069)



No.39288 トヨタMR-S GT300 2007



No.39212 Audi R8



No.39298 レクサス SC430 2010 / No.39298LW (軽量)

EPバギークラス 【一般】 【ジュニア (小学生以下) & レディース (初心者)】

指定アイテム

※指定アイテムは指定アイテムに限定されます。

シャシー

スコーピオン2014 / ビートル2014 / トマホーク / オプティマ
 ターボスコーピオン / ジャベリン / サンドマスター / NeXXt /
 AXXE / ダートホグ / モンスタートラック
 ※ジュニア&レディースはNeXXt, AXXE, サンドマスター、
 ダートホグ、モンスタートラックに限る。

ドライバー人形

スコーピオン2014 / ビートル2014 / トマホーク / オプティマ
 ターボスコーピオン / ジャベリン / サンドマスター / NeXXt /
 AXXE に標準装備のドライバー人形は必ず装着する。

※下記指定車両に標準のパーツ以外の装着に関しては、京商純正パーツ (無加工) に限ります。最新パーツ及び、その他情報を京商ホームページにてご確認ください。

モーター

540クラスGシリーズモーター G27 シングル <70702>
 モーターラベルが確認出来る向きに搭載すること

※ サンドマスター、ダートホグご購入時に標準装備されているモーターの使用はできません。



EPバギー (一般) クラス 競技車両

SCORPION



JAVELIN

2018年 追加車種



TOMAHAWK



OPTIMA



TURBO SCORPION



BEETLE



DIRT HOG



EPバギー (ジュニア&レディース) クラス 競技車両

NeXXt



AXXE



Sand Master



MONSTER TRACKER

2018年 追加車種



ダートホグ レギュレーション

- ・ウイングカットは不可
- ・駆動方式(4WD)の変更不可
(センターシャフト外し等)
- ・ピニオンギヤは30T以下とする ※1

※1

受付時にピニオンギヤをお預かりしてペイントマーカーでマーキングさせて頂きます。また走行後の車検時にマーキングを確認致します。(上位3台)
 ※途中でセッティング変更された場合、車検コーナーにピニオンを持参して頂き、新たにマーキングする事で使用可能。

ESC

レディセット付属品、もしくは
 JRM会員メーカー取扱いの製品に限る
 ※詳細はP.22を参照ください

タイヤ

キット標準タイヤまたは同形状のコンパウンド違いの使用可
 リヤタイヤにFAT202 / FAT202S / FAT202SSの使用可
 フロントタイヤは京商より発売のEPバギー用に限る

ホイール

京商より発売のEPバギー用に限る

バッテリー

ロケットバック2 NiMH 1800 <ORI10350/ORI10356>
 マッスルパワー2200 7.2V Ni-MH バッテリー <R246-8451B>
 マッスルパワー3000 7.2V Ni-MH バッテリー <R246-8452B/R246-8452S>
 マッスルパワー3600 7.2V Ni-MH バッテリー <R246-8453B>
 マッスルパワー3600HV 7.2V Ni-MH バッテリー <R246-8454>
 ※詳細はP19を参照ください

スパーギヤ

各車キット標準に限る。
 オプティマ用オプション(ブラシレスモーター用)のNo.OTW126
 MCスパーギヤ 51Tは使用できません。

車検対象外部品について

※右記のパーツは車検時に審査の対象外とする。

- サーボ・受信機
- ボールエンド
- ロッド類
- サーボホーン
- 冷却ファン
- キャパシタ
- ビス・ワッシャー・ナット・シム・スペーサー類
- ダンパースプリング
- ボディキャッチピン
- タイヤインナー
- ドレスアップパーツ
- ダンパーオイル・デフグリス
- Oリング
- モーターコード
- コネクタ
- ピニオンギヤ (ダートホグを除く)

※ 指定アイテム以外のキット標準パーツは全て使用可

PLAZMA Lmクラス 車両規定(シャシー)

指定パーツ

※指定パーツ以外のキット標準パーツは全て使用可。

※下記指定パーツ以外の装着に関しては、京商純正パーツ(無加工)に限りです。最新パーツ及び、その他情報を京商ホームページにてご確認ください。

PLAZMA Lm

ステアリングサーボのセンタリング(中心出し)を目的とするシャシーにステアリングサーボを取付けるビス穴の長穴加工、または追加穴、皿加工を最小限に限り認める。(但し、不必要な追加穴加工は軽量化とみなされ不可。)

ピニオンギア

ピニオンギア(64P/24T)〈PZ211〉
 ※キット純正のみ。

スパーギア

スパーギア(64P/93T)〈PZ212〉
 ※キット純正のみ。

エアロパーツ

ディフューザー 〈PZ103〉

タイヤ

フロントタイヤ(接着整形済/H-38/2入)〈37501〉
 リアタイヤ(接着整形済/H-25/2入)〈37502〉
 ※タイヤの切削は一切禁止とする。
 また、後車検時にタイヤサイドの白いロゴマークが目視で確認出来ること。

モーター



ル・マン 240S ブラシレスモーター 19.5T 〈37031〉

無加工で出来るモーターエンドベルを回す進角調整(機械進角)は可。
 但し一切の加工及び改造は禁止。
 ローターは購入時の仕様以外の交換は一切認められません。
 ※モデファイ用ローターへの交換も不可。
 ※ORION製ローターへの交換も不可。

バッテリー

ロケットパック2 NiMH 1800 <ORI10350/ORI10356>
 マッスルパワー2200 7.2V Ni-MHバッテリー(R246-8451B)
 マッスルパワー3000 7.2V Ni-MHバッテリー(R246-8452B)
 マッスルパワー3600 7.2V Ni-MHバッテリー(R246-8453B)
 マッスルパワー3600HV 7.2V Ni-MHバッテリー(R246-8454)

E.S.C. (スピードコントローラー)

ル・マン240S ESC (60A / MAX 13.5ターン) 〈37051〉



キャパシタ

2018年 指定パーツ



プロスペックキャパシタ/ストック
 (13.5-21.5T)
 (R246-8861)
 ※装着の有無は自由。

車検対象外部品について

※右記のパーツは車検時に審査の対象外とする。

○ビス、ナット類 ○ボールエンド ○アンプ、モーターコード ○コネクタ ○ジャイロユニット ○ライトユニット
 ○サーボ、受信機 ○アンテナパイプ ○ボディピン ○ベアリング、デフボール ○ドライバー人形取付けステー等
 ○ドレスアップパーツ ○ダンパーオイル、デフグリス ○サーボホーン ○Oリング ○リアル志向ドレスアップ、ディテール再現パーツの追加

PLAZMA Lmクラス 指定ボディ

指定パーツ

※ 次のボディ以外では参戦できません。

ボディ



ポルシェ962Cクーペ
〈PZB201/PZ201B/PZB202〉



ニッサン R90CP
〈PZB208/PZ209〉



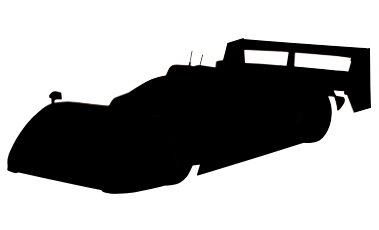
トヨタ GT-One TS-020 '98 No.27
〈PZB211〉



トヨタ GT-One TS-020
〈PZB204/PZB204B/PZB205〉



ポルシェ962C ヨースレーシングNo.9
〈PZB210〉



ジャガー
〈PZB212/PZ213〉



マツダ 787B
〈PZB206/PZB206B/PZB207〉
マツダ787B ウイングステー
〈PZB218〉

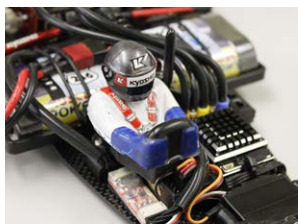
【注意事項】

- 説明書の記載にないボディカットラインは不可。またトヨタ GT-One TS-020のボンネットとホイールハウス境目の開口を残す事は出来ません。
- ボディ用のアンテナを除く偽装パーツは全て装着のこと。
- ※ ただし、取扱説明書で偽装パーツまたはデカール処理のいずれかを選べる場合はいずれかを選択する。
- 実在する実車を真似たディテールアップに繋がる偽装パーツの追加やデカール、塗装処理は認める。
- レース中、ライト点灯は自由とする。
- ボディ裏側の補強板等の追加を認める。

ドライバー人形



ドライバー人形 〈PZB203〉



搭載例

- ※ ドライバー人形は彩色し(透明は不可)、車体またはボディに装着を義務付ける。
- ※ ドライバー人形取付けの補助板などの追加を認める。

インファernoGTクラス (スポットレース) 車両規定(シャシー)

指定パーツ

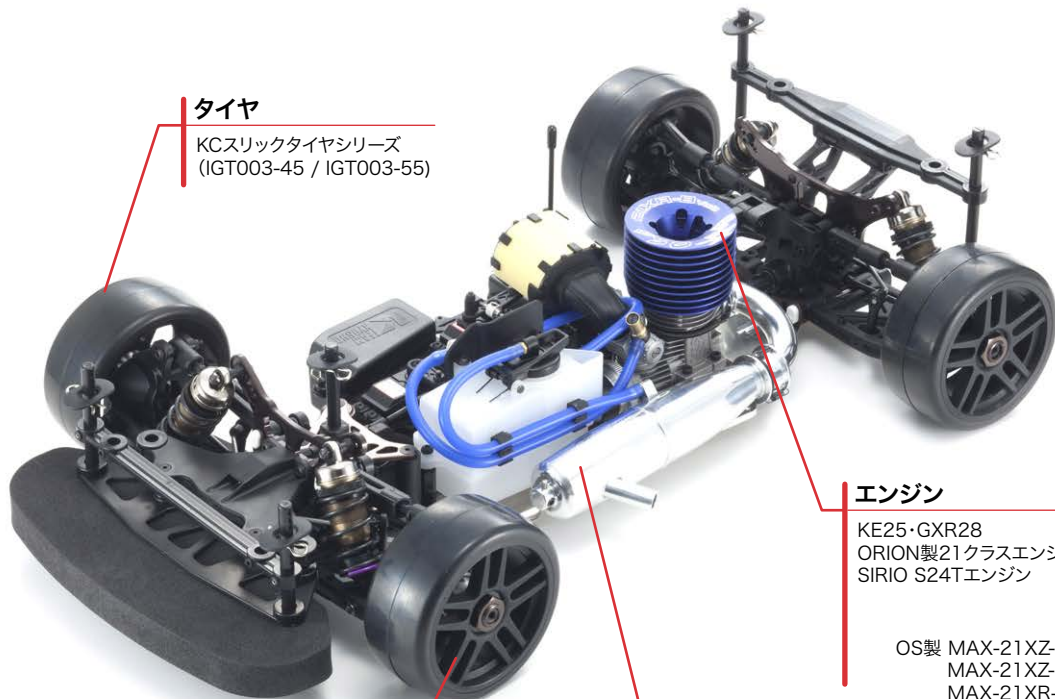
指定パーツ以外のキット標準パーツは全て使用可

※下記指定パーツ以外の装着に関しては、京商純正パーツ(無加工)に限ります。
最新パーツ及び、その他情報を京商ホームページにてご確認ください。

シャシー

インファernoGT2シリーズ、GT3

InfernoGT2 InfernoGT3

※インファernoGTクラスはスポットレースとなります。
上位2名、好きな個人戦クラスに参加可能。

タイヤ

KCスリックタイヤシリーズ
(IGT003-45 / IGT003-55)

エンジン

KE25・GXR28
ORION製21クラスエンジン
SIRIO S24TエンジンOS製 MAX-21XZ-B
MAX-21XZ-B verII
MAX-21XR-B
MAX-21VG
MAX-21 XR-B VerII

ホイール

京商製品に限る。

マフラー

京商またはOSから発売されているものに限る。
排気をボディ外に出す改造を認める。

2018年 追加レギュレーション!

ボディ



シボレー コルベット C6-R 2007



アウディ R8 LMS



458 イタリア GT2



セプター

シボレー コルベット C7.R (GT2/1546-40)
No.612061B

車検対象外部品について

※右記のパーツは車検時に審査の対象外とする。

- サーボ・受信機・受信機用電源・スイッチ (ABSシステム・ジャイロ等含む)
- ビス・ワッシャー・ナット・シム・スペーサー類
- マフラスター、ジョイント用ストラップ類
- サイドガード
- ボディキャッチピン
- タイヤインナー
- グローブプラグ
- 燃料チューブ・燃料フィルター
- 燃料
- マフラー排気処理
- ストラップ類 (燃料チューブホルダー含む。ボディピン・燃料キャップの取手・リオイルスターターの延長にも使用可)
- アンテナパイプ
- サーボホーン
- ベアリング・軸受けメタル類
- グリス・ダンパーオイル類
- ブレーキリターンスプリング
- スロットルリンケージ

公認バッテリー

EPバギー/PLAZMA Lm

EP (電動) クラス公認バッテリー

使用できるバッテリーは次の5タイプです。



ORION ロケットパック2
7.2V-1800 ニッケル水素
バッテリー
<ORI10350 / ORI10356>



マッスルパワー7.2V
-2200 ニッケル水素
バッテリー
<R246-8451B>



マッスルパワー7.2V
-3000 ニッケル水素
バッテリー
<R246-8452B /
R246-8452S>



マッスルパワー7.2V
-3600 ニッケル水素
バッテリー
<R246-8453B>



マッスルパワー7.2V
-3600 ニッケル水素
バッテリー
<R246-8454>

- 【注意事項】 ● コネクターの交換は可。ただし、バッテリーコードの変更及びバッテリーの分解は禁止。
 ● ラベルが剥がれたり、著しい汚れ等によりラベルが読めない物は使用できません。

Li-Poバッテリー使用禁止のお願い

ラジオコントロール用Li-Poバッテリーの普及に伴い、多くのLi-Poバッテリーによる火災事故も報告されております。弊社では安全性等を考慮し、Li-Poバッテリーの使用は禁止し、ニッケル水素バッテリーのみでレースを開催したいと思います。

弊社では安全性の高いバッテリー、充電器の開発を進めており、早期の商品化を目指しております。参加選手の皆様の御理解と御協力の程宜しくお願い致します。

EP バギークラス 公認 E.S.C (スピードコントローラー)

■KYOSHOの対象商品

KA-18 E.S.C.	<82242>	※サンドマスター・NeXXt・AXXE標準装備品
ポルテックスWP Brush 45A	<82243/S>	※サンドマスター2014モデル以降の標準装備品
KA-16H E.S.C ユニット	<82239H>	※コブラ・ダート Hog標準装備品
パーフェックスKA-15L(リポ対応)	<82232L>	

上記記載のE.S.C.(スピードコントローラー)の使用は認められる。

上記以外に次のレギュレーション(全て)を満たしているE.S.C.の使用も認められる。

【レギュレーション】

- (1) 日本ラジコン模型工業会(JRM)に加盟するメーカー製品。(協賛会員は含みません。加盟していないメーカーの製品は一切使用できません。)
- (2) 使用するバッテリー、モーターに適合するスペックである事。

日本ラジコン模型工業会の加盟メーカーのURL

又は、

【注意事項】

- コネクターの交換は可。ただし、分解、改造、FET交換(変更)は一切禁止。
- ラベルが剥がれたり、著しい汚れ等によりメーカー・型番が読めない物は使用できません。
- 日本ラジコン模型工業会に加盟するメーカーの製品でレギュレーションに合致する商品で有っても、製品に貼られているラベルの表記が不十分である物は一切使用できません。
- 上記以外に発火、発煙の恐れが伴う危険な使用及び設定はご遠慮願います。

ORION & RC PLANNING R246 & KRF アクセサリー

Accessory for **ORION**



RC PLANNING R246

KYOSHO
RACING FACTORY



**ORION1600 レシーバーバック
ストレート型 (ユニプラグ)**

No.ORI12228 ¥2,400 (税抜)

寸法:85.5×17.1×31.7
重量:115g



**ORION 1700 レシーバーバック
湾型 (ユニプラグ)**

No.ORI12244 ¥2,500 (税抜)

決勝などの長時間レースにてバッテリー切れトラブルを減少させる大容量受信機バッテリー。



みえーる燃料フィルター (S)

(ブルー) R246-8671
(チタンカラー) R246-8672 各 ¥400 (税抜)

透明なのでフィルターの汚れ具合が外さずに解り、汚れても簡単に分解掃除が出来て長持ち。スリムなSサイズは小型モデルに最適。



みえーる燃料フィルター (L)

(ブルー) R246-8673
(チタンカラー) R246-8674 各 ¥600 (税抜)

透明なのでフィルターの汚れ具合が外さずに解り、汚れても簡単に分解掃除が出来て長持ち。Lサイズは大型モデルに最適。



スターターボックス F-01R

No.R246-8651B ¥4,800 (税抜)

KF-01、V-ONEシリーズ、各社サイドワインダー方式の1/10 GPツーリングに対応。対応エンジンは09～12クラスエンジンまで。ハイトルクの550クラスモーターを装備し、バッテリー2本をスマートにマウントする。



2.4GHzレシーバープロテクター

(クリア) R246-9011
(スモーク) R246-9012 各 ¥900 (税抜)

Futaba (614FF / 603 / 604 / GFシリーズ)、SANWA (451 / 451Rシリーズ)、KO (KR-201S)の受信機に対応し、こぼれた燃料や砂・ホコリの本体への進入を防ぐ必需品。クリアとスモークの2種類をラインナップ。



キャリングバック F-300

No.R246-8001B ¥5,000 (税抜)

電動 / エンジン 各種ツーリングカーやKF-01がピッタリ収納できる、プラスチック段ボール製の3段引出し式キャリングバック。両面ポケット付。



OLFA コンパスカッター (替刃2枚付)

No.R246-8181 ¥600 (税抜)

コンパスの要領で、ボディ・デカル等を円形カットできる便利なカッター。



**プラズマLmクラス チーム戦 指定パーツ
プロスペックキャパシタ/ストック
(13.5-21.5T)**

No.R246-8861 ¥4,800 (税抜)

汎用:1/10 ストックモーター用バッテリーからESCに余分に流れている電流を一時的に貯め、加速時に吐き出して加速を強める大容量キャパシタ。ストック用は21.5Tから13.5Tまでのプラズマストックモーターに最適。



**プロスペックキャパシタ/モデファイド
(2.0-10.5T)**

No.R246-8862 ¥4,800 (税抜)

汎用:1/10 モデファイド用バッテリーからESCに余分に流れている電流を一時的に貯め、加速時に吐き出して加速を強める大容量キャパシタ。モデファイド用は2.0Tから10.5Tまでのプラズマストックモーターに最適。



**プロスペックキャパシタ/トゥエルブ
(1S-2S/8分レース用)**

No.R246-8863 ¥4,000 (税抜)

汎用:1/12用バッテリーからESCに余分に流れている電流を一時的に貯め、加速時に吐き出して加速を強める大容量キャパシタ。トゥエルブ用は1/12レーシングの8分レース専用開発され、燃費に影響し難く、走り初めから最後まで一定のバンチ力を持つ特性が特徴。ストッククラス(2セル)、モデファイトクラス(1セル)の両クラスで使えます。



KRF アームリマー

(1/8インチ) No.36131
(2.0mm) No.36132
(3.0mm) No.36133
(4.0mm) No.36134 各 ¥2,000 (税抜)



**KRF ターンバックルレンチ
(3.0-3.5mm/4.0-5.5mm)**

No.36135 ¥1,800 (税抜)



**KRF ステンレス ポリカボディカッター
ストレート**

No.36261 ¥500 (税抜)



**KRF ステンレス ポリカボディカッター
カーブ**

No.36262 ¥500 (税抜)

汎用アクセサリ

Accessory for KYOSHO

※その他のアイテムはKYOSHOホームページ(www.kyosho.com)よりご確認ください。



SPナイフエッジリマー
 No.36219 ¥1,800 (税抜)
 穴の拡大、成型に威力発揮。滑らかに鋭い切削を実現。

SPナイフエッジリマープラス
 No.36219P ¥2,000 (税抜)
 ボディアの穴空け作業に便利な、径の目安となるメモリ付。



スパークブースター2.0
 No.36215 ¥1,800 (税抜)
 (ORION 2200付) No.36216S ¥2,600 (税抜)

エレクトラロングスパークブースター2.0
 (ORION 2200付) No.36240S ¥2,600 (税抜)



クロスレンチ (5.5/7.0/8.0/10mm)
 No.80165 ¥900 (税抜)

GP系汎用アクセサリエンジンカーのプラグや
 フライホイールの交換など便利なレンチ(5.5mm
 /7mm/8mm/10mm)。
 スペアプラグホルダー付。



ダンパービットスタンド
 No.36218 ¥700 (税抜)
 ダンパーの作業時に最適なスタンド。
 全面のプレート部分がマグネットなのでビス等
 の紛失を防止。
 ※写真のダンパー、ビスは含まれません。



マルチスターターボックス2.0
 (ブラック) No.36209 各 ¥7,800 (税抜)
 (レッド) No.36209R
 ハイトルク550クラスモーターを2基装備。静音性
 に優れたベルトドライブを採用。サイドワインダー
 モデル、センターシャフトモデルの両方に対応。



マルチバッテリーチェッカー
 No.80906 各 ¥3,000 (税抜)
 バッテリーの充電ミスを防ぎ、適切な保管をする為
 のバッテリー残量計。ほとんどのLiPo/LiFeと、受信
 機用NiCd、NiMHバッテリーに対応出来るので
 EP/GPユーザーにお薦め。1~7セル LiPo/LiFe &
 4~8セル 受信機用NiCd/NiMHバッテリーに適合。



Kyoshoチームドライバーデカール
 No.36275 ¥900 (税抜)



ビットボックスDX
 No.80460 ¥16,000 (税抜)



ビットボックス
 No.80461 ¥6,800 (税抜)



メンテナンススタンド
 (ブラック) No.36228BK 各 ¥1,600 (税抜)
 (レッド) No.36228R
 メンテナンススタンド(低床タイプ)がカラフルに
 リニューアル! ダンパースタンドや簡易ビス
 ホールドマグネット付き!



KYOSHOキャリングバッグ
 M(1/10用) No.87614B ¥7,500 (税抜)
 サイズ:300mm x 500mm x 450mm
 L(1/8用) No.87615B ¥8,500 (税抜)
 サイズ:350mm x 550mm x 540mm
 インナーBOXにプラスチック段ボールを採用。



KYOSHOプロバック
 No.87823 ¥3,000 (税抜)
 サイズ:340mm x 240mm x 160mm
 大切な送信機の携帯・保護に最適、内部には固定
 用ベルトと移動可能なクッションブロック付属。
 内部/外部に説明書収納ポケットと付。



Big K 2.0 ビットマット
 (ブラック) No.80823BK 各 ¥4,000 (税抜)
 (レッド) No.80823R
 シリコン素材の滑りにくいビットマット
 サイズ:1,200mm x 600mm



EPバギークラス指定モーター
540クラス Gシリーズモーター
G27シングル
 No.70702 ¥1,800 (税抜)



リヤタイヤ
(スーパーソフト / 2pcs / インナー付)
 No.FAT202SS ¥2,000 (税抜)
 トラクションがもっと欲しい滑りやすい路面で威力
 を発揮。汎用性の高い2.2インチホイールに適合。



リヤタイヤ (ソフト/2pcs)
 No.FAT202S ¥900 (税抜)
 Dirt Hog用スペアパーツ



フロントホイール (ブラック/2pcs)
 No.FAH203BK ¥450 (税抜)
 Dirt Hog用スペアパーツ



リアホイール (ブラック/2pcs)
 No.FAH204BK ¥450 (税抜)
 Dirt Hog用スペアパーツ



パーフェックスKA-15Lバック付き
FETアンプ(リポ対応)
 No.82232L ¥8,000 (税抜)



ORION WP ブラシモーター用 ESC 45A
 (ノーマルプラグ) No.82243S 各 ¥4,000 (税抜)
 (Sプラグ) No.82243S
 Dirt Hog用スペアパーツ



スチールピニオンギヤ1/48ピッチ
 (28T) No.UM328
 (29T) No.UM329
 (30T) No.UM330
 (31T) No.UM331 各 ¥600 (税抜)
 1/48ピッチのスチール製ピニオンギヤ



プラズマLmクラス チーム戦 指定ESC
ル・マン 240S ESC
(60A/MAX 13.5ターン)
 No.37051 ¥6,800 (税抜)



プラズマLmクラス チーム戦 指定モーター
ル・マン 240S ブラシレスモーター
19.5T/2WD用
 No.37031 ¥10,000 (税抜)

メインスポンサー

Supported by  スタッフサービス・エンジニアリング

オフィシャルスポンサー (順不同)



小川精機株式会社

Futaba

双葉電子工業株式会社

KO PROPO

近藤科学株式会社



株式会社エイビーシーホビー



有限会社スクエア



株式会社マルク

SANWA

三和電子機器株式会社



RC PLANNING R246

RC PLANNING R246

KYOSHO CUP 実行委員会

京商株式会社 〒243-0034 神奈川県厚木市船子153

製品に対するお問い合わせは... ユーザー相談室: TEL: 046-229-4115

◎受付時間: 月曜～金曜(祝祭日を除く) 13:00～19:00

大人のレースにふさわしいマナーを!! ◎ゴミは出したら持ち帰る。◎まず紳士・淑女たれ。◎厳守! 公認パーツ&レギュレーション。

※製品改良のため、仕様を変更する場合があります。